真理の迪は険しくも 凌雲の夢馳せ巡る 東雲はるか異郷の地

熱き血潮は冷めやらず 寮友よ力を一にせん

繁る夏草風渡り

故なき暴虐忘るまじましみ隠す昼下り 寮友よ怒りを一にせんとも

熱き血潮は冷めやらず

思い乱れて暮れる日は

木洩れ陽ふるう夕まぐれ

寮友よ祈りを一にせんともいる

蜩 うたう原始林

熱き血潮は冷めやらず 寮友よ歩みを一にせん そぞろ歩きにふるう月

> 栗田 I成裕君 作

青

|木崇君

作歌 Ж